公明党の主張が実現しました!!

公共施設設備事業などの策定！

平成26年度、防災・減災対策のために市内全公共施設の効率的な維持管理ができる様に計画策定が行われます。

その中で、北部地区（北公民館、北児童館とたちばな保育所）の敷地、約2,500㎡を利活用した複合施設の建設に対する計画策定も行われます。また、消防の北分署や斎場別館の建替えも本年度建設工事が行われます。

防災対策の強化・充実！

市内、全小中学校校舎の耐震化が昨年度完了しました。一部未整備でありました、小中学校屋内運動場の非構造部材（天井や壁など）の耐震化設計と保育所（丹後、上口、彦成、高州）の耐震化工事が平成26年度中に行われます。また、同時に地域防災計画や地震ハザードマップの改定も行なわれます。

人間ドックの助成及びレディースデイの新設！

健康診査の受診率向上と健康増進のための施策が前進しました。4月1日より、国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者が人間ドックを受診した際、費用の7割で最大2万円まで助成され、受診者の負担が軽減されました。

また、市の健康診査・がん検診（胃・肺・大腸）の集団方式は、男女同日に実施されていましたが、女性のみが受診できるレディースデイ（10月1日）が新設され、女性が受診しやすくなります。

文化会館大ホールがリニューアル！

三郷市文化会館は市民の文化・音楽・芸術の拠点として昭和59年に開館し、本年30周年を迎えます。

市民の更なる利便性・安全性を考え、大ホールの舞台機構設備更新と舞台照明設備を多様な照明演出等ができるようデジタル化し、迫力あるコンサート等ができる施設にリニューアルします。

三郷駅前を整備！

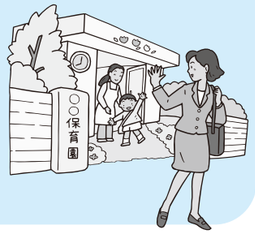
北部地域の交通結節点として三郷駅北口にバスシェルター等を整備し、駅利用者の利便性及び安全性を図ると共に、南口の老朽化した公衆トイレの改修工事も実施します。

今後とも、駅周辺の更なるにぎわいの向上を図ります。

待機児童解消へ前進！

北部図書館付近に新しく保育園が誕生します（平成27年4月開園予定）。更に、0歳児から2歳児までを保育する幼保連携型の「認定こども園」も新たに2園開園する事となりました（栄光幼稚園、みさと団地幼稚園内）。

待機児童解消に加え、13時間保育の拡充及び、幼児教育・保育サービスの向上が期待できます。



平成26年度予算決まる！

平成二十六年度の一般会計当初予算は、前年度と比較して9億3千万円、2.3％増加となる414億3千万円になりました。

新年度からは社会経済情勢の変化に的確に対応を図るために機構改革をし、子育て施策を総合的に推進する「子ども未来部」、安全安心のまちづくりを推進する「環境安全部」、活力ある市内産業を推進する「産業振興部」が新設され、新たな体制で各種施策に取り組まれます。

都市基盤整備施策として、ピアラシティ及び、新三郷ららシティを相互に結ぶ都市幹線街路・駒形線の整備。教育施策として児童生徒の学力を向上させるために「学力向上5カ年計画」の取組みを推進。高齢者対策として地域包括支援センターの基盤整備、認知症対策の一層の充実が図られるなど、私ども公明党三郷市議団の数々の市民要望が反映された予算になっております。本年度も更に安全で、安心して暮らせるまちづくりを全力で推進してまいります。

左から、鈴木、中野、酒巻、佐藤、鳴海

公明みさと

2014年春季号

平成26年4月発行
公明党三郷市議団
三郷市役所（公明党控室）
TEL 048（953）1111

平成26年度 主な新規事業

	事　業　名	事　業　概　要　等
1	基幹業務システム管理事業	社会保障･税番号（マイナンバー）制度の導入に伴うシステム構築を行う。
2	都市公園整備事業	鷹野一丁目公園を整備する。 ・地域の防犯活動拠点となる、防犯ステーション施設を公園内に設置 平成27年4月を目途に開設 ・芝生を張り、芝生公園として整備 ・日よけとなるような休憩施設の設置
3	認知症総合施策事業	ふれあい交流事業（認知症カフェ）を実施する。
4	発達支援センター事業	相談件数増に対応するため、個別指導等の実施回数を拡充する。
5	交通安全施設整備事業	三郷中央地区内に一律最高速度を30キロに規制するゾーン30エリアを設定する。 ・路側帯拡幅のために、グリーンベルトの設置や外側線の引き直しを行い、またゾーン30のエリアを明確化するために、当該路線の各入口に「ゾーン30」の文字を路面に表示する。
6	観光振興事業	三郷市観光イメージ向上事業として、観光情報誌の発刊･配布を実施する。
7	都市計画道路駒形線整備事業	都市計画道路天神笹塚線の一部を含む360mの整備を行ない、ピアラシティ及び新三郷ららシティを含む市内北部地域とを相互に結ぶために、都市幹線街路として整備する。今年度は、道路詳細設計、用地取得などを行なう。
8	運動公園整備事業	・半田運動公園の既設野球場を生かしながら、効率的な土地利用による運動施設及び管理施設（休憩スペース、トイレ、用具倉庫）の設計をする。 ・上口調節池の複合利用化に伴う基盤整備の設計をする。
9	小学校教育環境整備事業	幸房小学校の児童数が急増すると見込まれ、普通教室不足などが懸念される。学級増の対応に併せ、大規模改修及び増築をして魅力ある学校施設を建設する。
10	「日本一の読書のまち」推進事業	・市民総ぐるみの読書活動推進をはかるための（仮名）「日本一の読書のまち推進計画」の策定を行う。 ・三郷市ゆかりの民話の複写本を作成し、市内の全小中学校へ配布する。

公明党市議団

さかまき　宗一
☎955-2772

申野　てるお
☎957-7686

鈴木　しんたろう
☎958-7486

佐藤　むつろう
☎954-1554

なるみ　和美
☎955-7715

くらしのご相談はお気軽に!!

一般質問

3月議会

江戸川新橋の建設について

北部地域の交通渋滞解消のために、公明党も推進し、待ち望まれていた江戸川新橋整備事業が前進しました。埼玉県の平成26年度予算に江戸川新橋事業費として約3億1千万円計上されました。事業の経緯と進捗状況について質問しました。

乳がん検診の受診促進について

乳がんは女性の14人に1人はかかると言われています。早期に治療を行えば生存率は高く、早期発見に効果がある事がわかっています。市で行っている女性乳がん検診の受診率向上へ向けた取組みと、対象者への手紙や電話等での奨励と再奨励「コール・リコール」について質問しました。

保育所等と図書館の連携を

現在、図書館や地区センターの図書室及び小中学校間で図書の配送ネットワーク業務が行われています。一方、保育所や子育て支援センターなどでは、職員が図書館に借りに行かなければなりません。そこで「日本一の読書のまち三郷」の一環として、乳幼児の為に、学校等の配送ネットワークに、保育所や子育て支援センターなどを加える図書配送ネットワーク業務の連携について質問しました。

災害時の情報発信について

市の情報発信にホームページやツイッター（SNS）などが活用されていますが、災害発生時に十分に機能していませんでした。

そこで、①休日・夜間などの様々な事態に対応するマニュアルをつくり、情報発信の充実を図ること ②SNSを活用して市民から情報を提供してもらい、災害対策に活用することについて質問しました。